

平成31年度「長崎県教育委員会服務規律強化月間」実施結果報告書

所属名	佐世保市立日野中学校		作成者	職名	教頭
電話番号	(0956)28-0111			氏名	松永 紀人
1 年間の実施内容(取組状況・実績等)					
4月	実施テーマ	服務規律確認、体罰の禁止、情報セキュリティ対策の徹底			
<p>①「学校経営方針・平成31年度の学校づくり」説明において、生徒・家庭・地域から信頼される学校について校長が講話を行った。</p> <p>②県教育委員会発刊の「ガイドライン 体罰の根絶に向けて」内の体罰に関する判決文を再読させ、判決から23年も時間が経過しているにもかかわらず体罰が根絶に至らないことに対して考えさせ、体罰根絶に向けた意識高揚を図った。</p> <p>③職員会議において、引継文書等の適切な管理や不要となった情報は削除することを共通理解した。また、校外への個人情報等の持ち出しは絶対にしないことを確認した。</p>					
取組状況チェックリスト					
<input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。					
取組の評価・改善点					
○4月当初の職員会議で通知文や事例をもとに、服務規律の遵守について、全職員に説明するとともに、絶対に本校から不祥事を起さないことを再確認することができた。					
7月	実施テーマ	体罰の禁止、ハラスメント・わいせつ行為の防止			
<p>①長期休業中は部活動指導の機会も増えるため、再度、開発的な生徒指導について職員会議で確認した。</p> <p>②セクハラ・パワハラ・わいせつ行為は、チェックシート表を用いて日頃の生徒や教職員への指導や言動を再確認するとともに、今後の防止につなげた。</p>					
取組状況チェックリスト					
<input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。					
取組の評価・改善点					
○夏季休業前の職員会議で、公私にわたり、教職員として自覚ある行動をとることを確認できた。また、部活動の指導等における体罰については、その必要性のなさ、開発的な生徒指導について、再度、確認することができた。					
12月	実施テーマ	飲酒運転等の根絶、公金等の不正処理及び校内での金銭残置の防止			
<p>①飲酒運転事故の新聞記事からどのようなことが課題であったのか、防止するための方法と飲酒運転が及ぼす影響について考えさせた。</p> <p>②公金処理やチェック体制について、校長から指導助言を行い、必ず複数の職員で処理について確認するよう、また、支払いについて迅速に対応するよう職員指導を行った。</p>					
取組状況チェックリスト					
<input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。					
取組の評価・改善点					
<p>○冬季休業前の職員会議で、通知文や事例をもとに、飲酒運転の根絶や公金等の適正処理及び校内に金銭を残置しないことを確認することができた。</p> <p>○各種帳簿の点検を早めに、また、複数であたることを確認することができた。</p>					

2 服務規律委員会	
委員会名	『佐世保市立日野中学校服務規律委員会』
構成員	所属内委員（8名）：校長・教頭・生徒指導主事・教務主任・養護教諭 （ハラスメント対応相談員）・学年主任 外部委員（1名）PTA会長
活動内容 （主なもの）	教職員の服務についての意見交換 活動内容の評価・改善点 ○『服務規律委員会』として会議を実施する時間の確保が難しく、他の会議との共催という形で実施している。
3 年間を通しての計画の達成状況	
年間を通しての取組状況チェックリスト	
<input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けた職員の意識が維持・継続されるような心に届く取組ができたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組ができたか。	
年間を通しての取組の評価・改善点	
【評価】 ○定期的に行うことで、職員の意識の喚起につながった。また、職員間の報・連・相が不祥事防止の第一歩であることが再確認することができた。	
【改善点】 ○常に職員の意識が維持・継続できるように、掲示物等の工夫や新聞記事の配付等に取り組む。	
■ 管理職員による職員に対する指導状況 （不祥事発生に伴う「綱紀の保持」の通知があった場合のみ）	
①指導年月日：平成31年4月22日（通知日：平成31年4月19日） ・職員朝会において、校長より連絡・指導、注意を促し、通知文を回覧 ②指導年月日：平成31年4月26日（通知日：平成31年4月22日） ・職員朝会において、校長より連絡・指導、注意を促し、通知文を回覧 ③指導年月日：令和元年7月4日（通知日：令和元年6月19日） ・職員会議において、校長より連絡・指導、夏季休業日中の服務及び学校管理、通知文書を職員に印刷・配付 ④指導年月日：令和元年7月23日（通知日：令和元年7月22日） ・通知文書を回覧 ⑤指導年月日：令和元年9月13日（通知日：令和元年9月9日） ・職員朝会において、校長より連絡・指導、注意を促し、通知文を回覧 ⑥指導年月日：令和元年10月11日（通知日：令和元年10月11日） ・職員朝会において、校長より連絡・指導、通知文書を職員に印刷・配付 ⑦指導年月日：令和元年10月25日（通知日：令和元年10月24日） ・職員朝会において、校長より連絡・指導、通知文書を職員に印刷・配付 ⑧指導年月日：令和元年11月21日（通知日：令和元年11月15日） ・職員朝会において、校長より連絡・指導、注意を促し、通知文を回覧 ⑨指導年月日：令和元年12月3日（通知日：令和元年11月27日） ・職員会議において、校長より連絡・指導、夏季休業日中の服務及び学校管理、通知文書を職員に印刷・配付 ⑩指導年月日：令和2年2月25日（通知日：令和元年11月27日） ・職員朝会において、校長より連絡・指導、注意を促し、通知文を回覧	
資料添付	有 ・ 無